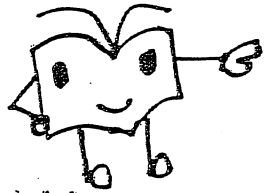


図書館いま・むかし

平成26年5月6日
東村山市立中央図書館は40さいに!

「わくわく子ども読書まつり」
東村山市立図書館 平成26年4月発行



富士見図書館 35才

昭和54年(1979年)

10月2日生まれ

障がいがある人へのサービスの
まどぐちです。

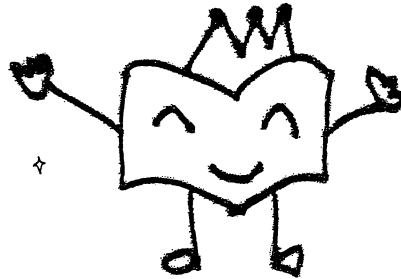


萩山図書館 33才

昭和56年(1981年)

12月5日生まれ

広~い書庫のもちぬし!

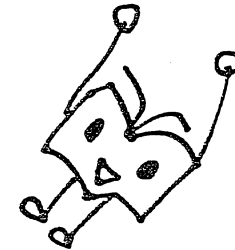


中央図書館 40才

昭和49年(1974年)

5月6日生まれ

みんなをまとめるしっかり者!

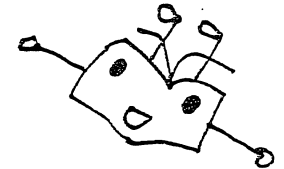


秋津図書館 26才

昭和63年(1988年)

11月23日生まれ

お庭(図書館)で本が読めます☆



廻田図書館 22才

平成4年(1992年)

11月23日生まれ

広いティーンズコーナーが
じまんです☆

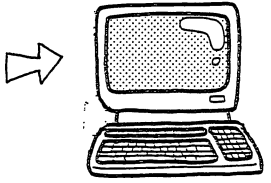
ブックン

むかしの貸出は?

今のようなコンピュータではなく、紙の貸出券をつかって貸出していました。

ひとり3まいの貸出券を持っていて、3さつまでかりられました。

貸出も返却も予約も検索も、全部人の手で行っていました。



コンピュータでの貸出がはじまったのは、今から20年前の平成6年(1994年)です。

平成13年(2001年)には図書館のホームページができました。

動く図書館があったって本当?!

移動図書館「あおぞら号」が市内をまわっていました!

図書館が遠くて来られない人のために、大きなバスに本や紙しばいをつんで行き、本の貸出をしていました。

昭和49年(1974年)から平成15年(2003年)まで運行していました。

その後、鹿児島県西之表市にプレゼントされました☆



あおぞら号で本をかりよう!

図書館のアレっていつから?

おはなし会...昭和49年(1974年)から!

中央図書館が生まれた年から、ずっとつづいています。いままでの回数はなんと1万2千回以上! お父さんやお母さんも子どものころに行ったことあるかも?!

ティーンズノート...平成5年(1993年)から!

ティーンズノートは中学生・高校生のための交流ノートです☆ 全館においてあり、これまでに合計2291冊もかかれています!

※「ブックン」は、学校図書館キャラクターです。東村山在住の絵本・紙芝居作家 やべみつのりさんが描いてくれました。